



わたぼうし

広報誌 第 230 号

2025 年 10 月号

発行責任者 岡野 公代

少しずつ気温も下がり秋らしさを感じる季節となりました、気温差に気をつけていきましょう。

★お知らせ★ 11月23日(勤労感謝)・24日(振り替え休日)

12月30日・31日～2026年1月1日・2日・3日はお休みです。

🍂頭と体をフル活用🍂運動会レク

“スポーツの秋”ということで、10月最終日にわたぼうし運動会を開催しました。最近では春の運動会も主流ですが、皆さんの中で運動会と言えば10月の思い出だと思います。今回は運動会の代名詞「玉入れ」をアレンジした「ころがし玉入れ」を行いました。職員お手製の装置🌀から、ランダムに転がってくる赤や青のボール。そのうちの赤のボールだけを箱に入れてもらいます。間違えて青をとってしまうと減点というルールのため、色を判別して瞬時に判断し、箱を出す、引っ込めるといった動作をしなければいけません。お手本を見せた職員も意外と慌ててしまうゲームでしたが、皆さん思った以上に器用にこなしていることに驚きました。お構いなしに転がってくるボールの中には、赤いボールと青いボールが重なって転がってくる場面も。「わあーこれどうしたらええ?」「あー青が入ってしまったー」と、する側も見ている側も一緒に一喜一憂して盛り上がりました。レク中は運動会の定番「天国と地獄」の曲を掛けていたので、利用者さんも、そして職員もすっかり子供の頃の運動会気分になったひと時でした♪



★十月の壁紙作り★

今年も残すところ、約3か月となり少しずつ秋らしい装いになってきました。昨年のいま頃は残暑?酷暑?というぐらい気温が高く、まったく秋らしさを感じないまま冬になった気がします。利用者さんの会話の中で『今年は秋がくるかなあ?』『いつまで暑いかなあ?』と話しながら、今月も壁紙の作成をスタートしました。秋らしいをテーマに赤とんぼ・紅葉・秋の味覚といった作品を、折り紙、切り物、塗り絵で作成しました。切りものではイチヨウやモミジの型取りしてくれる方、それを器用に切る方など作業の工程はバラバラでしたが完成した作品を観て「ええのが出来た」と達成感を味わいつつ芸術の秋を楽しむことが出来ました。



わたぼうし家族会だより

オギャーと生まれてから成人するまでの時期（幼少期）は、両親に見守れて育てられます。周囲の手を煩わせることも多々ありますが、日々成長し、自立していく子供の姿を見ることは、家族にとってとても大きな喜びです。その後、働き始め、結婚し、家庭を持つようになる時期（壮年期）は、病気やケガをしない限り自立しており、人生の中でもっとも充実した時期です。

そして最後、年をとり亡くなるまでの時期（老年期）は、加齢に伴い心身の機能は低下していきます。この時期は病気を患うことが多いことから自立度が低下します。老年期の特徴は、自立度が高まっていく幼少期とは異なり、自立度が低下していくことです。

自立度の低下の内容は、身体的なこと、経済的なことなど人によって様々ですが、いずれにしても老年期は誰かのお世話にならなければならない時期と言えます。

成長期において親の役割が大きかったように、老年期においても支援する家族の役割は大きくなります。認知症高齢者のケアにおいても、家族による心理的支援は大切です。

利用者さんだけでなく、介護にあたるご家族の支援（困り事についての相談、サービスについての情報提供など）も積極的に応じています。ぜひ、ご相談ください♪



自立度からみた人の一生

引用文献：認知症の捉え方、対応の仕方 森 敏

*****利用者様の受け入れ状況*****

月	火	水	木	金	土
△	△	○	△	△	△

対象者：認知症の症状のある方（年齢は問いません）

利用日：月曜日～土曜日（日曜、祝祭日、年末年始は休み）

時間／9:30～15:30

■わたぼうしを利用していただく時には、**自立支援制度が利用できます。**

■わたぼうしは医療保険適応の施設なので**介護保険と併用することが可能です。**

◎・・・十分空きがあります

○・・・空きがあります

△・・・若干空きがあります

わたぼうしの利用についてのご相談は随時受け付けておりますので、
まずはお気軽にお電話ください。



※入浴支援を実施しています。

入浴代として別途200円／1回（タオル・石鹸・シャンプー・光熱費代として）頂きます。

希望者全員のご利用をお受けすることはできませんが、ご希望の方はご相談下さい。

〒703-8520

岡山市中区浜472

認知症デイケア わたぼうし

☎086-272-8435